

授業改善プロジェクト【2月】

山鹿市立鹿北中学校

	授業改善内容	授業での工夫	期待される効果や変容	授業公開日・見どころ
大倉 (国語)	⑤互いに高め合う「学び合い」ができるよう工夫をしている。	○意見交換が必要な課題を設定する。 (意見の集約、順位付け) ○司会、記録、発表の役割を決め、全員が意見を出せるようにする。	○人の意見を聞くようになり、出された意見を吟味できるようになる。 ○自分の意見を持つことで、話し合いをまとめる力がつく。	2月26日(火)2時間目 ○話し合い活動が司会を中心にできている。 ○一人一人の意見が生かされる話し合いができる。
橋本 (社会)	②学んでみたい導入の工夫 ⑤互いに高め合う「学び合い」ができる工夫をしている。	○写真や動画などの視覚資料を用いて、学んでみたいと思わせる工夫をする。(導入の工夫) ○基礎基本の充実にはペア学習、課題追求では対面学習等、場の工夫をする。	○興味関心を高め、学びたいと思える生徒自身の心の構築をつくる。 ○形態を変えることにより、授業に変化を与え、1時間の授業を充実したものにする。	2月19日(火)4時間目 ○視覚資料を用いた導入 ○形態を生かした授業展開。
志方 (数学)	⑤互いに高め合う「学び合い」ができるよう工夫をしている。	○授業の途中からTTにより、少人数に分けて学習を進める。 ○習熟に応じた課題を用意。	○習熟に応じた内容で、活発に学び合いができる。 ○苦手な生徒も得意な生徒も意欲的に学習できる	2月28日(木)2時間目 ○TTの活用で、習熟に応じた学び合いの取り組み。 ○得意、苦手に限らず、学び合いに取り組む。
原口 (理科)	⑤互いに高め合う「学び合い」ができるよう工夫をしている。	○基礎基本となるワードがつかめるカードの提示 ○生徒同士での学び合いができる役割分担。 ○学習規律の徹底。	○役割をこなすことで自己有用感が高まる。	2月21日(木)2時間目。 ○話し合い活動での生徒同士の意見交換。 ○生徒同士、ヒントを出し合い理解を深める。
内山 (音楽)	⑤互いに高め合う「学び合い」ができるよう工夫をしている。	○わかりやすい具体的発問 ○個人で考える時間確保 ○ペアやグループで自分の考えを発表 ○友だちの意見に必ず反応や返しをする。	○自分の考えを持ち、友だちの意見と自分の考えを比較するなどして考えを深める。 ○少人数での意見交換で発表に対する苦手意識をなくす。	2月20日(水)4時間目 ○生徒が話し合いながら課題解決する姿 ○生徒が意欲的に発表する姿
保体 (西浦)	④ねらいに応じて様々な学習形態を工夫している。(ペア、グループ、一斉など)	○基礎技能習得のため、グループ活動(学び合い)を積極的に取り入れる。	○苦手意識のある生徒も積極性が高まり、授業に参加できる。 ○自分の思いや気づきを相手に伝えることで、コミュニケーション能力が高まる。	2月22日(金)3時間目 ○生徒同士の関わり合う姿
坂口 (技術)	⑤互いに高め合う「学び合い」ができるよう工夫をしている。	○班で協力して作業学習を行う。 ○写真等の視覚的支援の工夫を行う。	○協同して作業を行うことで、お互いにアドバイスをしながら授業をすすめることができる。 ○視覚的支援を行うことで、共同作業時に確認しながら学習を行う環境ができる。	2月27日(水)1時間目 ○生徒同士の協同による学習。 ○お互いに最適解を探す。
英語 (小島)	⑤互いに高め合う「学び合い」ができるよう工夫をしている。	○グループ活動を取り入れ友だちに質問できる。 ○苦手な生徒も得意な生徒にアドバイスできる活動を仕組む。 ○全員が内容理解するまで教え合いをする。	○英語が苦手な生徒も、積極的に授業に参加できる。 ○わからない問題も、そのままにせず授業中に解決できる。	2月25日(月)1時間目 ○生徒が好きなものや人について理由をつけて説明する ○板書やヒントによる自力解決できる。
生野 (知的)	⑤互いに高め合う「学び合い」ができるよう工夫をしている。	○実態に合わせ、丁寧に時間をかけて納得できるまで取り組む。 ○子どもの学力に合った教材の選択。 ○得意な分野を生かし、学び合い時間確保	○課題に積極的に取り組むことができ、集中力が伸びる。 ○教えることで自信を持ち、相手を気遣える。 ○教えることで、繰り返し学習となり定着高まる。	2月28日(木)1時間目 ○一人一人の学力に応じた問題に取り組み、わかった部分の教え合いの時間を取る。
今本 深浦 (情緒)	②学んでみたい導入の工夫 ⑤互いに高め合う「学び合い」ができる工夫をしている。	○生徒の興味・関心が高まる課題の提示。 ○以前の学習の写真準備。(イメージがもてる) ○得意な活動や動作性がある活動の取り入れ。 ○言語活動が豊かにできる内容の工夫。	○自分の気持ちを言葉で表現する大切さを学ぶ ○話し合いにより、周囲の人に気持ちがわかる。 ○学級への所属感、人と関わることの良さを味わうことができる。	2月28日(木)3時間目 ○生徒たちが出すアイデア。 ○生徒たちが互いに関わり合う姿。